

EMBA Essence

Non-Degree Executive Program

日本のビジネス界を牽引するエグゼクティブ向けプログラム



EMBA-J

日本語で次世代経営幹部に
必要な知識・考え方を
総合的に学ぶ

選べる2つのコース

EMBA-G

国際的な多様性に対応し、
自社戦略を構築し、
変革を主導できる次世代
グローバルリーダーを
育成



早稲田大学 ビジネス・ファイナンス研究センター

仲間たちとともに知性と感性をみがき、 かけがえのないネットワークを構築する場

早稲田大学は、「世界で輝く大学」となることを目指し、「研究の早稲田」「教育の早稲田」「貢献の早稲田」の三つの柱を据えています。「教育の早稲田」の一環として、社会人教育にも力を入れており、優れた次世代リーダーの育成に向けて、EMBA Essenceプログラムをご提供しています。

EMBA Essenceでは、早稲田大学ビジネススクールの講師陣や、実業界でご活躍されているトップ経営者をはじめ、様々な背景を持つ受講者の方々と幅広く交流することで、リーダーに必要な能力に加え、自社だけでは得られなかった新しい視点や気づきを得ていただきたいと思います。

参加者の皆さまが、積極的にこのプログラムを活用され、多くの知見と新たな視座を得て、今後の日本のビジネス界を牽引するリーダーとして大いに活躍されることを期待しています。また、仲間たちとの切磋琢磨を通して、答えのない問題に立ち向かう「たくましい知性」をさらに磨き、多様性を柔軟に受け入れる「しなやかな感性」をさらに伸ばしていただき、本プログラムがこれからの皆さまにとって、かけがえのないネットワーク構築の機会となることを願っております。



早稲田大学総長
田中 愛治
Aiji Tanaka

上級経営幹部入りを目前にした 皆さんのニーズに特化したプログラム

当プログラムは、日本のビジネス界の将来を担う上級経営幹部候補生（部長クラス）の人材を対象とした、高度で幅広い視点に立ったトップマネジメント向けのプログラムです。

激変するグローバル競争や国内の構造変化に即応できる企業経営幹部の養成を目指して、講師陣には実務経験豊富な早稲田大学ビジネススクール教授陣に加えて、実務界におけるトップ経営者をお迎えし、実践に即したリアリティのある内容となっています。

プログラムの進め方としては、講師による講義のみならず、参加者一人ひとりの発表や、グループディスカッションを組み入れ、異業種の参加者間で刺激を与え合う、インタラクションを重視した構成となっているのが特色です。

EMBA Essenceは、学位資格としての専門職学位（MBA）を求める皆さんに向けたものではなく、企業内において既に相当の権限と責任を背負っている方々に向けて、さらなる問題解決能力向上へのニーズを満たすことに特化したプログラムですので、上級経営幹部入りを目前にした皆さんの意欲的な参加を心から期待しています。



ビジネス・ファイナンス研究センター所長
菅野 寛
Hiroshi Kanno



2つのコース

EMBA-J

次世代経営幹部に必要な知見・知識の要点を押さえつつ、最先端の考えを含めて総合的に学び、個別指導を通じて自社の文脈に落とし込みます。

EMBA-G

日本語と英語の両言語で学ぶコースで、経営者に必要な知識のポイントを日本語で押さえつつ、国内外のトップレベルの講師の講義、海外からのメンバーとのジョイントディスカッションを通じて異文化環境下での学びを国内に居ながらにし、次世代グローバル・リーダーに必要な知見・知識・考え方を総合的に学びます。

7つの特色

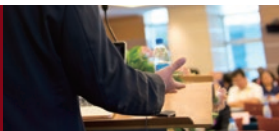
1



上級幹部候補生が押さえるべき分野を網羅

◆日本の将来を担う上級幹部候補生が押さえるべき分野、ポイントを凝縮して集中的に学ぶことができるプログラム構成です。

2



実業界に精通した講師陣

◆アカデミックな研究を基盤に多様な分野のビジネス経験、コンサルティング経験も持つ、早稲田大学ビジネススクールの講師陣が担当します。

3



トップ経営者との対話機会

◆世界で活躍するトップ経営者と少人数で対話できる機会があります。多様な分野のトップ経営者の視点に触れることにより、経営者に求められる資質を見極め、発想力を養います。

4



多様な講義科目

◆日本語で学ぶことを主としたEMBA-J (Japanese) コースと英語で学ぶことを主としたEMBA-G (Global) コースの2つのコースを準備しています。いずれのコースも充実した科目群を用意しています。また、追加料金をご負担いただくことでコースを跨いだ科目を履修することもできます。

5



多様な受講生によるディスカッション

◆分野の異なる多様な企業から派遣された受講生が少人数での密度の濃いグループワークや討議を行います。EMBA-G (Global) コースでは、海外トップビジネススクールの受講者とのジョイントセッションも予定しています。

6



実践的でタイムリーな講義内容

◆各セッションには、近年の経済情勢やグローバル競争といったタイムリーな内容も豊富に盛り込まれ、実践的かつ即効性のある講義内容となっています。

7



受講しやすいスケジュール・通い易い日程設定

◆共通集中科目は、原則として月2回。木曜日19～22時および土曜日9～12時に実施します。
◆EMBA-G専門科目は、原則として2ヶ月に1回、平日の9～17時に実施します。

共通集中科目

科目名	主な内容
ミッション	企業理念、社会的使命、ガバナンス制度などについて古典を読みながら考え、受講生のモチベーション向上を促します。
トップ対話	世界で活躍するトップ経営者と少人数で対話します。
グローバル経営	国内外で活躍している現役の経営者が、グローバル企業の経営環境について講義します。
戦略	非連続の変化に対応しつつ、産業とビジネスのイノベーションの起こし方について考えます。また、ビジネスモデルや戦略転換の事例を取り上げながら、競争環境や自社の能力を分析し、経営戦略を構想する方法について考えます。
アカウンティング・ファイナンス	経営の実態を数量化して考察するアカウンティングとファイナンスの分析視角をケースとレクチャーを交えながら深めます。
人材・組織	人材と組織のマネジメントやディベロップメントについての理解を深めます。
マーケティング	購買行動やデザイン・マネジメントなどについて、最新の研究成果や事例を取り上げながら解説します。
新規事業	新規事業の成功・失敗要因を分析しながらアントレプレナーシップについて議論します。
国際経営	海外進出戦略・多国籍企業のマネジメント等、グローバル経営の要諦について理論や事例分析から学んでいきます。

EMBA-J 専門科目

科目名	主な内容
個別指導	指導教員とスケジュールを調整のうえ、マンツーマンで年6回まで受講することができます。高度な意思決定を求められる上級幹部候補生にとって、課題や悩みについて相談できる社外メンターを持つことは大きな意味があるでしょう。
海外視察	海外の一流大学での講義や先駆的現地企業への訪問を通じ、経営者としての視野を広げていきます。

EMBA-G 専門科目

科目名	主な内容
Japanese Management	日本的経営の特徴と背景と動向を再確認し、今後の展開を考察します。
Global Management	グローバル環境の変化をその背景まで見わたし、グローバル化に必要な戦略と組織を考えます。
Liberal Arts	グローバルリーダーに必要なリベラルアーツを学ぶきっかけ作りを目的とし、宗教や政治等を多角的に学びます。
Joint Session	海外トップスクールの受講者との共同セッションで、グローバルな他流試合を行います。
Global Innovation & Alliance (Guest Session)	海外トップスクールの講師を招いてのセッションです。最新のテーマを扱い、視野を広げます。(予定)
自社課題議論	各社の課題を講師・参加者の知見をベースにクラスで議論します。

トップ対話 グローバル経営

その他、産業界を代表するトップ経営者をお呼びする予定です。

ゲストスピーカー



東京大学大学院
経済学研究科 教授
藤本 隆宏

特別講師



早稲田大学
ビジネススクール 教授
内田 和成



共通集中科目・Global科目・個別指導講師一覧

講 師	科目名
 池上 重輔 教授	戦略 自社課題 (EMBA-G)
 浅羽 茂 教授	戦略
 井上 達彦 教授	戦略
 菅野 寛 教授	戦略
 鈴木 一功 教授	アカウンティング・ ファイナンス
 西山 茂 教授	アカウンティング・ ファイナンス
 樋原 伸彦 准教授	アカウンティング・ ファイナンス
 大滝 令嗣 教授	人材・組織
 杉浦 正和 教授	人材・組織

講 師	科目名
 村瀬 俊朗 准教授	人材・組織
 恩藏 直人 教授	マーケティング
 川上 智子 教授	マーケティング
 守口 剛 教授	マーケティング
 長谷川 博和 教授	新規事業
 米田 隆 教授	新規事業
 平野 正雄 教授	国際経営
 入山 章栄 准教授	国際経営
海外招聘講師	科目名
海外トップスクールの 講師陣	Global科目 (EMBA-G)

科目及び担当教員は変更になることがあります。

● Photo : Yohei Nakatani

スケジュール Schedule

EMBA Essence Non-Degree Executive Program

	共通 集中科目	Global 科目	個別指導	海外視察
EMBA-J	○	△	○	○
EMBA-G	○	○	△	△

○：受講料に含まれているもの △：追加料金を払うことで参加可能なもの
※渡航費・宿泊費等は受講料に含まれていません。



		EMBA-J 専用科目	共通集中科目		EMBA-G 専用科目			
			講義1 / 30分	講義2 / 2.5時間	講義1 / 午前	講義2 / 午後		
9月	第4週	個別指導	開講式／導入集中講義 (ミッション、戦略、新規事業、) グローバル経営		イントロ ダクション	Japanese Management (英語)	平日	9月
10月	第2週／木		ミッション	トップ対話				
	第4週／土		ミッション	アカウンティング・ファイナンス				
11月	第2週／木		ミッション	トップ対話	自社課題 議論	Global Management (英語)	平日	11月
	第4週／土		ミッション	人材・組織				
12月	第1週／木		ミッション	グローバル経営				
	第3週／土		ミッション	戦略				
1月	第2週／木		ミッション	トップ対話	自社課題 議論	Liberal Arts (英語)	平日	1月
	第4週／土		ミッション	マーケティング				
2月		海外視察			海外視察(オプション)			2月
3月	第2週／木	個別指導 ※年6回まで可能	ミッション	トップ対話				
4月	第1週		集中講義 (ミッション、戦略、新規事業、) 国際経営		自社課題 議論	Joint Session with Non-Japanese Members I (英語)	平日	4月
	第2週／木		ミッション	トップ対話				
	第4週／土		ミッション	会計・財務				
5月	第2週／木		ミッション	トップ対話				
	第4週／土		ミッション	人材・組織				
6月	第2週／木		ミッション	グローバル経営	自社課題 議論	Joint Session with Non-Japanese Members II (英語)	平日	6月
	第4週／土		ミッション	戦略				
7月	第2週／木		ミッション	トップ対話				
	第4週／土		ミッション	マーケティング				
8月	休 暇				Global innovation & Alliance(英語)		平日	8月
9月	第2週／木		ミッション	トップ対話		Final Presentation (英語)	平日	9月
	第3週	修了式						第3週

※共通集中科目は、月2回、木曜日19時～22時および土曜日9～12時に実施します。 ※スケジュールは変更になることがあります。

EMBA Essenceプログラムコーディネーター



早稲田大学ビジネススクール
教授

長谷川 博和
Hirokazu Hasegawa



早稲田大学ビジネススクール
教授

池上 重輔
Jusuke Ikegami

他流試合によって人はより広い観点から自分を客観視することが可能になります。EMBA Essenceは次世代リーダーの他流試合の場です。皆さんのリーダーとしての視座を上げ、視野を広め、考察を深め、更なる知識を獲得する場を提供します。他社の幹部候補生や講師陣との切磋琢磨を通じて、自分なりのリーダー論を構築し、切り拓く道を探ってください。

参加者の声

①EMBA Essenceの講義について ②メンバー及び教員とのネットワークについて

EMBA-J



富士通株式会社
社会基盤ビジネス本部 グローバル第一ビジネス統括部
シニアディレクター
竹本 茂貴さん

- ①多様な背景の受講生が集まる中で、会社の肩書きのない環境で深い議論ができ大変勉強になりました。会社の部下ならこちらの話を汲み取ろうとしてくれますが、ここでは体系立てて話をしないと通じないため、討議を通じて内容を整理して話せるようになり、コミュニケーションの質が上がりました。私は修了と同時にシンガポールに赴任しましたが、現地社員とのコミュニケーションでは相手が何を求めているのかを的確に把握し、話せるようになっていました。講義で同じ背景を共有していない相手とのコミュニケーション力を高めたことが非常に大きかったと思っています。
- ②同期の受講生とは今後も年に数回会う機会を設けています。自分と違う仕事や環境の人と話をすることで、その業界特有の課題意識などを知ることができ、仕事の上で役立っています。



渡辺産業株式会社
専務取締役
渡辺 悠太さん

- ①当社はファミリービジネスで、輸入総代理店業とリテール事業を営んでおります。私が本プログラムに参加したときはちょうど事業承継が始まるタイミングで、経営者になるという事に対し悩んでいた時でした。各回の冒頭講義の「ミッション」や、「戦略」などの講義を受ける中で多くのことに気付かされ、確固たる考え方を持って事業承継に向き合うことが出来たと思います。受講生に私と同様ファミリービジネスをしている方もおり、「ミッション」の講義で「人が全て」というコメントをされていたことが印象に残っています。人とどのように関わっていくか改めて気づくことが出来、現在の行動に活かせるようになっていきます。
- ②本プログラムは早稲田大学ならではの多様なネットワークを構築でき、期をまたぐ交流会がきっかけで新たな取引も始まりました。その他、早稲田大学には本プログラム修了後も定期的に学ぶ場があり、今なお新たな学びの機会を得ています。

EMBA-G



サントリーホールディングス株式会社
ヒューマンリソース本部グローバル人事部
課長
長原 優子さん

- ①自社の課題や社長就任演説を考えるセッションを通じ、経営者の持つべきマインドを学べたことは大きな収穫でした。特に、環境問題に真摯に取り組むトップ経営者の話を間近で伺った際は強いインパクトを受けました。本プログラムにおいて、より高い視座を得ることができ、今後の自社での育成研修などに活かしたいと考えています。また、自分が当たり前だと感じていた自社の企業文化についても客観的に捉えることができました。自社の企業理念がどうして隅々まで行き渡っているのか、なぜ120年間も続けることができているのか、と他の受講生に問われたことで改めて、自社の企業文化は大事な自社の強みであり、守るべき財産だと感じました。
- ②様々な企業の皆さんとのディスカッションを通じて、少子化やデジタル革命など、急速に変化する世の中で起こっている物事について、自分で咀嚼してより深く理解することができました。



日本電気株式会社
システムプラットフォーム研究所
研究部長
ドウ・ガボリ エマニュエルさん

- ①EMBA-Gコースでは、海外のビジネススクールとのジョイントセッションがあり、国籍が多様で、考え方が180度違う参加者が、異なる観点で次々と質問してきます。議論をする上でまずは共通のベースを作らなくてはならず、格好のトレーニングの場になりました。それに加え、経営やビジネス戦略に関するボキャブラリーが増え、考え方も変化しました。それまでの専門職としての目線から、経営者目線で全体を俯瞰できるようになり、部下に対しても「その研究がどのように世の中の役に立つのか」と動機付けを与える指摘が増え、皆も意識して行動してくれるようになりました。
- ②受講生相互で秘密保持契約(NDA)を結びながら、クローズドな場所で戦略的・組織的な本音が語り合える環境は他にはないと思います。モチベーションが高い人たちと非常に深い話ができたことで、大きく成長することができました。

EMBA Essence 2019年9月入学募集要項

主 催	早稲田大学 ビジネス・ファイナンス研究センター
対 象	上級幹部候補生(現職が部長職・上級課長職相当の方) 親族等が企業を経営し、将来的にその企業を承継する予定の方
出願資格	以下、1、2の両方の条件を満たす方 1. 原則として4年制大学を卒業し、10年以上の実務経験があること 2. 所属する企業・団体等の推薦があること
修了証	全体の70%の科目に合格した方には、早稲田大学総長名の 「EMBA Essenceプログラム」修了証が発行されます。
定 員	30名程度(EMBA-J・EMBA-G 合計)
受講期間	2019年9月下旬から1年間
会 場	早稲田大学 早稲田キャンパス26号館 他
受講料	1名/230万円(消費税別) 但し同一企業から複数参加の場合は割引を実施 2人目/200万円、3人目以降/180万円 海外研修時の渡航費、宿泊費等は含まれない。 (EMBA-Gについては、海外研修時の受入先機関等への研修費が別途生じる。)
審 査	書類審査(必要に応じて面接を行う場合があります。)
個別指導教員の希望	EMBA-Jの方は、合格発表後、受講開始までに個別指導教員を第1～3希望まで申請していただきます。 (EMBA-Gの方の個別指導はオプションとなり、希望される方は別途追加費用が生じます。) (個別指導教員1人につき、原則として受講者3名以内となるよう振り分けます。そのため、必ずしもご希望通りにならない場合もありますのでご了承ください。)
申込期間	2019年7月17日(水)まで随時申し込みを受け付けていますが、選考時期は2回に分かれています。 < 締切: 1) 4月17日(水)、2) 7月17日(水) > ※ 1回目の締切で定員に達した場合、募集を打ち切る可能性があります。
申込方法	(1)EMBA Essence参加申込書および (2)最終学歴の卒業証明書(または修了証明書)を簡易書留など配達記録が残る方法にてEMBA Essence事務局までご郵送ください。 ※ 合格後にキャンセルされる場合、開講式の20日前から所定の手数料が発生します。 ・ 20日～8日前まで: 受講料の20% ・ 7日～2日前まで: 受講料の30% ・ 前日: 受講料の40% ・ 開講式当日以降: 受講料の全額
申込先	EMBA Essence事務局 (株)早稲田大学アカデミックソリューション 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-9-12 大隈スクエアビル2階 TEL: 03-5285-0265 E-Mail: exe-edu@w-as.jp https://www.waseda.jp/fcom/wbf/